

# キャリア教育で子どもたちの未来づくり 豊後大野市学校教育シンポジウムを開催 テーマ 夢 を 紡 ぐ



平成30年度豊後大野市学校教育基本方針に『主体的な自己実現』をめざして～15に春を～」を掲げ、次代を担う人材の育成をめざし、市商工会や「はぐくみ先生」を中心とする地域の皆さんの協力を得ながら、キャリア教育を推進しています。その一環として、2月1日(金)、エイトピアおおので『夢を紡ぐ』をメインテーマにして、豊後大野市学校教育シンポジウムを250名余りの参加者を得て開催しました。



テーマの『夢を紡ぐ』は、繊維によりをかけて糸にするように、子どもたちが逆境に負けず将来の夢を描きながら、生き抜いていくことを期待するものです。開会に先立ち、市教育方針に則った平成30年度上期の各小中学校の取組をスライドショーで紹介し、その後市内の各中学校が作成した「いじめゼロCM」を放映しました。

## 【開会行事・オープニング】

元気と愛らしさいっぱいの子供幼稚園児による「Hey! Hey! ヘプタゴン」のダンス。三重総合高校演劇部により、日頃培った表現力を発揮した夢と活力に満ちた創作ダンスが披露されました。



## 【2部:パネルディスカッション】

パネリストは、商工会より佐東源三さん、コミュニティスクールを代表して後藤政美さん、はぐくみ先生より(株)成美の岩切知美さん、はぐくみ先生より大阪からUターンして家業を継いでいる玉田直也さん。そして、TOSアナウンサーの藤村晃輝さんに進行役をお願い、「夢を紡ぐ」をテーマに、各々の人生を振り返っていただきながらディスカッションを行いました。商工会と教育の連携、地域としてやるべきこと、画一性からの脱皮の必要性、地域の魅力づくり、母の背を見せるような母親の意識の必要性等々貴重な意見をいただきました。



## 【第1部:特色ある学校づくり】

市内小中学校の特色ある取組がスライドショーで紹介されました。これに続いて、朝地小・中学校の「9年間を支える教育活動の工夫」、新田小学校の「英語教育の充実」、犬飼中学校の「総合的な学習の時間の推進」、菅尾小学校の「キャリア教育の推進」の実践報告がありました。中でも菅尾小学校は、キャリア教育の中で学んだことを6年生の全児童7名で、寸劇や英会話を交えて発表しました。



## 【3部:ライブ・閉会行事】

第3部では、「ヘプタゴン応援ソング」を作詞・作曲したヒトミリイさんによるライブが行われました。「Hey! Hey! ヘプタゴン」「わっしょい」などの歌を、会場の参加者を巻き込みながら歌い、熱気に満ちたステージとなりました。



※本年度よりスタートしました学校教育シンポジウムを盛会の内に終了させることができました。これも学校教育にご理解とご協力をいただいています皆様方のお蔭と、心から感謝申し上げます。ご参加いただきました皆様からのご感想やご意見は、今後の活動に役立てていく所存です。ありがとうございました。